

令和6年度

性暴力を考える講演会

進化するネット社会の中で、これまでとは次元の異なる性暴力・性被害が起きています。性的行為を目的にした最新のデジタル性暴力被害の実態を知り、性暴力から子どもや若者を守るために何ができるのか、その対応と支援について考えていきます。

【講演】

若者を取り巻く デジタル性暴力 の実態 ～子どもたちを性暴力から どう守るのか～



かなじり
講師 **金尻 カズナ** 氏
NPO法人ぱっぴす理事長

講師プロフィール

2004年からアダルトビデオを含むポルノ被害の深刻さを社会に訴えるために社会活動を始め、セクシャリティをめぐるさまざまな問題について取り組む。その中で多くの女性や子どもたち、時には男性ですら、性産業によって傷つきながら被害を訴えられない現実がみえてきた。

2012年以降、ネット社会によってこれまでとは次元の違う性暴力・性被害が起きており、AV出演や性産業で困った問題に直面された方への相談支援、リベンジポルノ・子どもポルノの被害相談支援など「デジタル性暴力」をめぐる相談支援に携わっている。ももとは相談支援とは全く別の業界（ネットワークやシステムのエンジニア）にいたことから、これまでの知識を活かしてこの問題に取り組んでいる。

令和6年 **7月27日** 土

13:30～15:30 (開場13:00)

パーティ 《ホール》

とちぎ男女共同参画センター
宇都宮市野沢町4-1

募集人数

100名 **無料**

申込締切

令和6年 7月19日(金)

参加申込は
こちらから



定員になり次第受付終了/その際はHPでお知らせします



主催：栃木県／認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ

